

# OKシードマークの使用例



種子の袋につける



苗につける



テープにしてみる



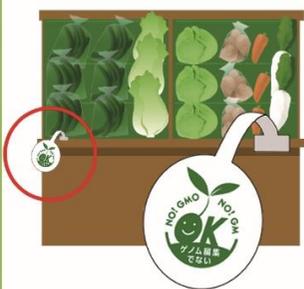
野菜の袋につける



加工食品につける



のぼりにしてみる



棚につける



紹介のポツプにする



## 「タネと食を守ろう！」 OKシードプロジェクト サポーター募集中！

アメリカでは、民間認証のNon-GMOマーク(遺伝子組み換え・ゲノム編集でないことを示すマーク)が作られると、4年間にNon-GMOの売り上げが5倍になり、企業も売り場面積を拡大したりと行動が変わりました。OKシードマークもこのような動きがしたいと思います。

そのためには、多くのサポートが必要です。

こんなサポーターを募集しています♪

①OKシードマークのついた食品を見つけたら買って応援する

②SNSをフォローして情報を広げる

Twitter



Instagram



Facebook



③OKシードプロジェクトの紹介をする

- ・SNSで紹介
- ・家族や友人に紹介
- ・農家さん、食料品店や園芸店に紹介  
(チラシやゲノム編集についての漫画、動画など使いやすいデータを用意しています)



③イベントに参加する

最新の情報が聞ける講演会や、サポーターズミーティング(サポーターが集まって意見を出し合ったり、楽しく交流するオンラインイベント。定期的(に実施予定)に参加する。



④寄付をして支援する

OKシードプロジェクトは市民の共同プロジェクトです。その資金は寄付でまかなわれています。ご寄付やご意見をお寄せください。



サポーター登録はこちら



ご寄付はこちら

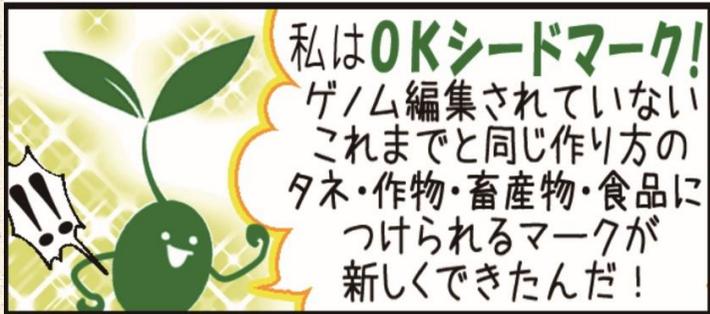
Q:ゲノム編集食品氾濫!? どう防ぐ?  
A:食品表示で見分けよう!



## 「タネと食を守ろう！」 OKシード プロジェクト

ゲノム編集ではない  
種苗・作物  
畜産物・水産物・加工食品には  
OKシードマークをつけよう!

# いつもの食に安全を！ OKシードマークができました！



ゲノム編集でない食品につけられる  
マークができました♪

新しいマーク?  
食品表示を見れば  
いいじゃない



それは難しいです。なぜなら……

**ゲノム編集食品には表示義務がない**からです

ええええええええ!?  
見分けられないのっ!?



2019年10月、遺伝子組み換えとは違うとして、表示なく流通してよいとされてしまいました。

本当に表示がいらなくらい  
安全なのかな?



既存のアレルゲンが生まれてないかを確認してはいるけれど新たなアレルゲンが生まれていないかは、実験しないとわかりません。ですが現時点では、実験例は公開されていません。

また、狙っていない遺伝子を破壊してしまうことがあります。狙い通りに遺伝子が破壊されても、その後、想定とは異なるタンパクが作られたという事例も報告されています。  
アレルギー、自己免疫疾患などの原因となりうる可能性も否定できません。

まだ研究段階のことが  
問題がないとは たくさんあるんだ  
言えないね



ですが遺伝子の一部が破壊されることは自然界でも起こりえるため、自然と同じような変異とみなして、**安全かどうかの検査は不要とされています。**

検査が不要……?  
本当に大丈夫かな?



2021年5月、ゲノム編集された**トマトの苗2万本の配布が始まった**と報道されています。

えっ!? ご近所で栽培されて  
いるかもしれないの?  
もう始まっていたなんて!



たくさんのゲノム編集作物が実用化を目指していますから  
・農家や家庭菜園で、ゲノム編集と知らずに育ててしまう  
・ゲノム編集作物の花粉が飛んだり虫で運ばれて、交雑のおそれがある  
・ゲノム編集に厳しい国に輸出できなくなる  
など様々な懸念が出てきます

だからマークが  
必要なのね!



## 【OKシードマークの使い方】

**使用料：無料!**

### 使う人のルール:

- ・マークの使用には申請が必要です
- ・マークには責任者(団体)を併記する必要があります
- ・種苗からゲノム編集でない根拠を確保したものにつけてください

市販の種から育てた作物でも  
ゲノム編集でなければ  
表示できるんだ～



### 申請先:

OKシードプロジェクトウェブサイト  
<https://okseed.jp/>



使用契約終了時にマークの画像データをお渡しします。  
必要な書類のフォーマットや  
記入例まで完備していきます!

これならできそう!

